

留学生向け 修士論文・卒業論文支援プログラムの実施について

教育学研究科修士課程2年および教育学部4年の留学生は、修士論文・卒業論文の日本語記述に関して、教育学研究科日本人大学院生チューターに相談等を行うことができます（無料）。

条 件：

1月に修士論文または卒業論文の提出を予定する留学生で、ある程度完成した論文の日本語表現記述について、アドバイスを希望する者。

あらかじめ自分の相談したい事項をよく整理しておくこと。

チューターの探し方：

指導教員に相談のうえ、同じコース所属の日本人大学院生（原則として修士論文のチューターは博士課程学生、卒業論文のチューターは修士・博士課程学生どちらでも良い）を自分で探して、学生支援チームまで申し込んでください。適任者をどうしても自分で見つけられない場合は、指導教員にご相談ください。

実施時期：

11月中旬～1月上旬まで。

※冬休み期間も可。ただし、年末年始期間などチューターが対応できない時期を除く。

場 所：

チューターと双方で調整のうえ、空き教室、ZOOMやメール等にて各自で行うこと。

指導時間：

合計14時間まで。

申請方法：

申請用紙に必要事項を記入のうえ、下記の提出先へ提出すること。指導教員の押印・署名（電子署名可）・をもらうことが難しい場合は、指導教員の承認が得られたことがわかるメールのやり取りを、学生支援チーム宛て（下記メールアドレス）に転送してください。

なお、希望者が集中した場合、全員に機会を与えるため、調整が行われることがあります。

※チューターとなる教育学研究科日本人大学院生には、研究科から謝金を支払います。

初回の指導より前に申請用紙を提出していない場合は、チューターへの謝金支払いはできませんので、注意してください。

問い合わせ・提出先：

教育学研究科 学生支援チーム（国際交流担当）

gakuseishien.p@gs.mail.u-tokyo.ac.jp